

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	コンピュータキャリアトレーニング実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	バイオサイエンス専攻 2年		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では、効果的なプレゼンテーション技法を習得するために、その作成方法を中心に発表の方法までの一連の作業を学習する。さらに実際の卒業研究発表抄録を例とし、卒業研究に直接応用できるように内容を構成している。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
イーラーニングテキスト						
《授業外における学習方法》						
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションソフトの基本操作ができる	PowerPoint1 基本操作	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	テーマとバリエーション/プレースホルダー/箇条書きのレベル変更/スライド/ノートの作成			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	図形や画像を活用したスライドを作成できる	PowerPoint2 表現力を上げる	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	ワードアート/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/図形の調整/削除			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる	PowerPoint3 動きを付ける	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	画面切り替え効果の設定/アニメーション効果の設定/スライドショー/印刷/リハーサル			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(1)	PowerPoint4 発表1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	発表/評価			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(2)	PowerPoint4 発表2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	発表/評価			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	何を伝えるかを簡潔に示したスライドの作成の設計ができる	プレゼン基礎1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	アウトライン作成		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	レイアウト、配色等、デザインに考慮した図解を作成できる	プレゼン基礎2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	図解の活用		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	表の活用・図表の効果的な表現をすることができる	プレゼン基礎3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	表・図表の活用		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	画像とグラフの効果的な活用ができる	プレゼン基礎4	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	画像とグラフの活用		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	効果的なアニメーション効果の設定、データの共有方法について理解し活用できる	プレゼン基礎5	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	特殊効果・データ共有		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	効果的なスライド作成の手法を理解しスライドを作成できる	プレゼン抄録作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録作成		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションを実施し評価することができる	プレゼン抄録発表	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	抄録発表/評価		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	COUNTIF関数やピボットテーブルを使用したアンケート集計ができる	卒研対策1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	卒研① アンケート分析		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	効果的なグラフの作成方法を理解し、活用できる	卒研対策2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	卒研② グラフの活用		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期で習ったことを実践できる	プレゼン試験対策	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	プレゼン復習問題の実施		